



## ■リア・ファル通信

二度目の邂逅となる。

まずは生還を祝おう。君たちは初陣を制し、こうしてリア・ファルへと帰って来たのだ。おめでとう。

さて、このPDFファイルはタイトルを「リア・ファル通信」と言う。今後発表予定である「朱の孤塔のエアゲトラム・サブリメント」に先駆け、その収録内容の一部をテスト公開する試みである。

本ファイルに掲載されているデータを実際のセッションに用いる場合には、必ずGMの了承を得るようにして欲しい。

今回のリア・ファル通信は、

### 1. カガナハ追補

これまでに確認されたカガナハの生態や形状の補足記事

### 2. セッション・サポート「ゲームオーバー」

PCが全滅、あるいはデプス0にカガナハが到達した場合の処理の一例

### 3. 追加データ「脚部」

脚部パーツの新規紹介

の三本立てでお送りする。

## ■カガナハ追補

### ▼カガナハの形状

最初期のカガナハは爬虫類、魚類に似た流線型の形状のものが多く見られたと記録されている。しかし現在では、カガナハの形状や行動パターンは多岐にわたっており、「カガナハが学習、進化している」という説も唱えられている。特にこの説を後押ししている要因は、「人型のカガナハ」の発生である。

リア・ファル級境界面航宙艦5番艦「グラム」より各艦へ発信された、人型カガナハ確認の報は研究者たちを震撼させた。2020年代であった当時、カガナハは非生物であるとされており進化や学習の類も行うことはないと考えられていた。

それ以降に人型カガナハの存在は確認されていないために、現在では「誤認であった」「偶然に人型に見える形状をとった個体が存在した」と、カガナハ学習説は比較的少数派の意見となっている。

なお、5番艦「グラム」からの通信は、この人型カガナハ発見の報を最後に途切れている。

何にせよ、カガナハの形状が特定の形に縛られるものではないというのはれっきとした事実である。

### ▼カガナハの色

カガナハの形状が多岐にわたる一方、その色のパターンは少ない。

多くの個体は白、あるいは濁った灰色をしている。これは実際に白色なのではなく、「ジアド粒子のセミア化反応」により微発光している為と考えられている。

一方他の色を持つ個体も存在する。黒色や、身体の一部に金色の組織を持つものや、ジアド粒子に紛れる赤色の個体も少数ながら確認されている。

### ▼カガナハの名称

カガナハのドーンコーラスを観測することによって、大まかな行動ルーチン、そしてその形状を知ることができる。そのデータを元に、統治政府直属の「観測班」によってカガナハのコードネームが名付けられる。

名称に特定のルールは存在しないが、大抵の場合、その形状に似通った生物や器物の名称や、行動パターンを象徴的に表す名称が付けられる。

### ■セッション・サポート

もしエアゲトラムが全機撃墜された場合、もしくはカガナハがデプス0に到達した場合には、リア・ファルは窮地に陥ることになる。

その際の処理はGMに一任されているものの、今回はその例を紹介する。

### ▼1. エアゲトラムの出撃

まだ出撃できる段階ではない操縦士達すら動員した討伐戦を行う。操縦技術の未熟な操縦士の大半は死亡し、多くのエアゲトラムは失われる。また、リア・ファル本体も強力なジアドスフィアを連続展開することにより、その後数年間はエネルギー不足による冬の時代を迎えることになる。

### ▼2. 人類全滅

人類最後の砦であるリア・ファルは壊滅する。これをもって全宇宙から人類というものは存在しなくなる。

### ▼3. プロト・エアゲトラムの出撃

リア・ファル最下層には、最初期エアゲトラムが格納されている。その存在は厳重に秘匿されているが、「神話知識」を持っている担当官や一部の統治政府職員にはその存在と、端的な事実だけが伝わっている。曰く、

- ・リア・ファルの主機を補えるだけの出力を持っている。
- ・A I制御による完全無人機である。
- ・過去に暴走しており、人類の制御を既に受け付けない状況にある。
- ・その名称は「クライドハームソルース」あるいは「クラウソラス」という。

## 脚部

あらたに重量二脚、重量逆関節、中量逆関節の3カテゴリが追加される。

ヴィーゲンリート

## W03-Begleiter/B 【重量二脚】

耐久値：48 重量コスト：22 移動力：2  
耐久・重量倍率：1.5 ジグスラストコスト：6  
EN出力：23 EN蓄積上限：38  
ZS倍率：2 ZS最大出力：12  
脚部特性：なし

**解説：**ヴィーゲンリート火力支援機「Begleiter」用に開発された重量二脚パーツ。重火器を用いた正面からの迎撃戦を想定しており、優れた防御性能と安定性能を誇る。

ヴィーゲンリート

## W06-Spielmann/B 【重量逆関節】

耐久値：46 重量コスト：21 移動力：2  
耐久・重量倍率：1.4 ジグスラストコスト：6  
EN出力：25 EN蓄積上限：36  
ZS倍率：2 ZS最大出力：10  
脚部特性：ジグスラスト実行時、既に通過したセルにも進入することが出来る。

**解説：**ヴィーゲンリート製重量逆関節パーツ。「Spieler」に追加装甲を施し、防御性能の向上が図られたモデル。機動性と耐久能力がバランス良く纏まった、汎用性に優れた脚部となった。

C3

## NAD-L/SL 【四脚】

耐久値：33 重量コスト：24 移動力：2  
耐久・重量倍率：1.2 ジグスラストコスト：5  
EN出力：24 EN蓄積上限：36  
ZS倍率：3 ZS最大出力：5

**脚部特性：**超過移動を行う時、コストを3軽減しても良い。そうしなかった場合には、超過移動距離を2倍ではなく4倍であるものとして扱う。

**解説：**C3によって研究開発が続けられている実験機「クライドハームソルース」の互換脚部。表向きには互換機として、しかし実質的には問題点の多くを修正したアップバージョンである。対カガナハ戦においては過剰とも言える超過移動を手に入れたNADシリーズだが、C3公式発表としては「最終目標とする速度には未だ到達していない」とのことである。

C3

## C1brns-L05改 【中量逆関節】

耐久値：37 重量コスト：21 移動力：2  
耐久・重量倍率：1.1 ジグスラストコスト：5  
EN出力：26 EN蓄積上限：26  
ZS倍率：3 ZS最大出力：5  
脚部特性：ジグスラスト実行時、既に通過したセルにも進入することが出来る。

**解説：**旧地球時代、クレセントラボによって開発された旧式脚部のマイナーチェンジ。基本構造自体に変更はないものの、その内装は現在の技術で強化されており、当時のものとは既に別物となっている。

C3

## RHNNN-L04 【重量逆関節】

耐久値：36 重量コスト：22 移動力：2  
耐久・重量倍率：1.4 ジグスラストコスト：6  
EN出力：27 EN蓄積上限：34  
ZS倍率：3 ZS最大出力：7  
脚部特性：ジグスラスト実行時、既に通過したセルにも進入することが出来る。

**解説：**推進器の大型化に伴うジェネレータの肥大化という問題点を抱えていた1300年代に改修、新規図面の引き直しが行われた初期の重量逆関節脚部、そのマイナーチェンジ。かさむ重量を莫大な推進力で補うことで、重量機ながら高い機動力を維持している。